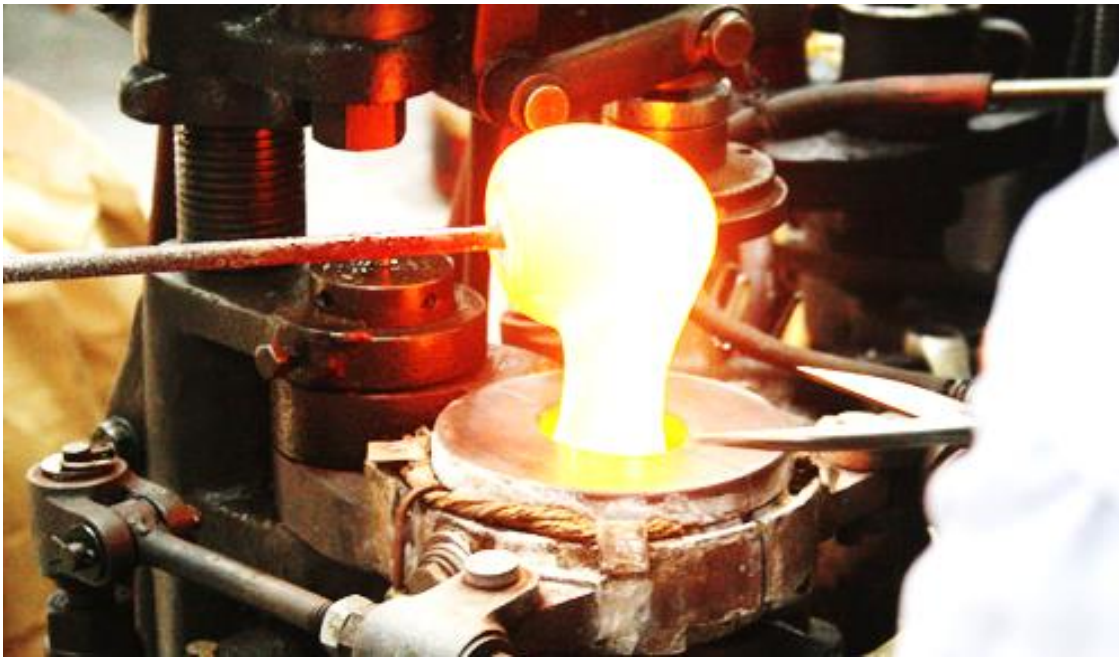


東京都指定伝統工芸品 江戸硝子 窯元

岩澤硝子株式会社



岩澤硝子は、大正6年より江東区猿江裏町にてガラス製造を開始しました。創業当初はレンズ(車やバイクのヘッドライトなど)や醤油注ぎ(ネジ口)を主に製造していましたが、ソーダガラスの他にも色ガラスや硬質ガラス(耐熱ガラス)無鉛クリスタルガラス、リサイクルガラスなども溶融し、またガラスパウダーなども使用することで、食器(皿・鉢)醤油注ぎ(すり口・ネジ口)などの調味料入れ、花器、灰皿、ペーパーウエイト、近年ではトロフィー、表札、雑貨品など多色多品種に渡るガラスを製作しております。

これからも東京都指定伝統工芸品「江戸硝子」の窯元として、東京都知事認定伝統工芸士を中心に手作りのガラスにこだわり、製作し続けてまいります。



東京都指定伝統工芸品「江戸硝子」窯元
東京都知事認定「伝統工芸士」2名在籍
平成7年5月 向島税務署より「優良申告法人」に認定
平成10年2月 墨田区より「フレッシュゆめ工場」に認定
平成17年2月 当社社長 岩澤 康行が東京都伝統工芸功労者都知事賞を受賞
平成22年7月「江戸前すり口醤油注ぎ」が墨田区地域ブランド「すみだモダン」認定